今、まさに緑のトンネル

ハイキング気分でいらっしゃい!!

「風の色が変わったら外へ飛び出そう……」、たしかこんな言葉がありましたね。風薫る五月は、まさにそんなとき。そしてこの五月は、若葉ふく緑の季節でもあります。

ところで、毎年、みなさんから好評なのが、この「村民歩け歩け大会」。昨年は残念ながら雨天で中止となってしまいましたが、丸小山公園を中心にした四キロ（メートル）の林道コースは、「ちょうどいいハイキングコース」として人気が高いですね。ことしはぜひ、好天を願って、ご家族みんなで参加してみませんか。

またコースは、今、まさに緑のトンネル。若葉を見ながら、そして、ちょっぴり山菜採りなども楽しみながら、ゆっくり、のんびり歩いてみませんか。参加すれば楽しいこと〝請け合い〟です。

5月22日(日)（雨天の場合は中止です）

みんなで歩こう、緑のトンネル

村民歩け歩け大会'88

■**とき**…五月二十二日（日曜日）〔雨天の場合は中止となります〕

■**集合**…朝八時半までに岩室の丸小山緑地広場にお集まりください。

■**コース**…丸小山緑地広場を起点に林道岩室金池線の約四キロ（メートル）。

■**問合せ**…岩室村公民館（☎82―四四四四）へ。なお詳しくは公民館だよりをご覧ください。

手づくり料理でコミュニケーション ①

新鮮な青梅で梅酒を作ろう

粒のそろった、虫食いや傷のない梅を選ぶ

梅雨が近づくと八百屋さんの店先には青梅が顔を出します。

真っ青でみずみずしい青梅は、夏の訪れが近いことを告げてくれるもの。この時期が梅酒作りの季節です。

昔から、「梅酒は梅雨入り前梅干しは梅雨入り後」といわれています。時を逃さずに、新鮮な青梅で梅酒を作ってみましょう。

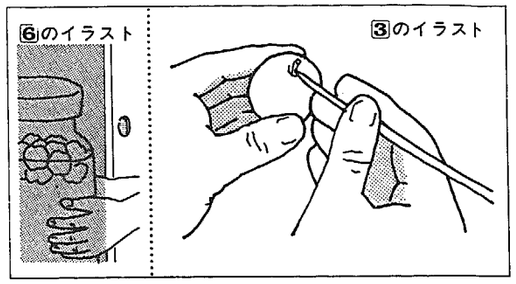
（材料・できあがり量二ℓ）…

▼青梅……一kg

▼グラニュー糖 四〇〇～五〇〇g

▼焼酎（アルコール分三五度）…一・八ℓ

▼四ℓの保存びん



ご相談ください

人権擁護委員

光井智雄さん
（和納4区・62歳）

わたしたち国民に保障されている基本的人権を守るため、村には法務大臣から委嘱された二人の人権擁護委員がいます。このうち四月一日付けで光井智雄さん（和納四区・62歳）が再委嘱を受けました。

ほかの人と差別されたなどでお困りのときは、お気軽にご相談ください。もちろん、秘密は固く守られます。

西中老人クラブと子供たちが共同で

空き缶拾い大作戦

春先になると頭の痛い種になるものに「空き缶の投げ捨て」がありますね。交差点など一時停止をするところには、必ずといっていいくらい空き缶が、そこ、ここに投げ捨てられていて醜い光景を見せつけています。また、この空き缶は春耕のトラクターの刃を傷める原因にもなり、農家の人たちもいちいち拾ってから作業にとりかからなくてはならない、と苦情も多く寄せられています。

そこで、西中地区の老人クラブと子供たちがボランティア活動とふれあい交流を兼ね、空き缶拾いのクリーン作戦を展開しました。農免道路や主幹道を中心にグループに分かれ約一時間の作業に各自が持ってきたビニール袋は、もう入れられないくらいの大収穫!?。でも、「どうしてこんなにもマナーが悪いんでしょうか。自分だけよければ……といった風潮が強いんでしょうかね」と首をかしげるお年寄りの声に、これはわたしたちのマナーの低下に問題があるように思います。自分の家の庭や側溝に投げ捨てる人はまずいませんが、他人の所となるともう平気です。そしてあとは野となれ山となれ……。こんな身勝手さが改まらないかぎり、この問題は解決しそうにもありませんね……。

❶梅は虫食いや傷がなく、粒がそろっているもの、緑色が濃くかたいものを選びます。❷ていねいに水洗いします。❸竹串で、軸をとり除き、ざるにあげます（イラスト参照）。❹乾いたふきんで、一粒ずつ水気をふきとります。❺保存びんに、梅、グラニュー糖、焼酎を入れます。

温度変化の少ない暗い場所に一か月以上おく

❻しっかりふたをし、直射日光の当たらない、温度変化の少ない場所におきます（イラスト参照）。❼一か月たてば飲めるようになりますが、一年以上おいたほうが、こくがでておいしくいただけます。❽梅の実は一年たったころに取り出します。

日本酒でつくるとまろやかな味に

日本酒を使っても、まろやかなタッチの梅酒ができます。梅一kgに日本酒〇・九ℓ、グラニュー糖三〇〇～五〇〇gを入れます。実は一か月半でひき上げます。グラニュー糖は最初三〇〇g程度入れ、あとは実を取り出すときに好みで加減します。なお、日本酒は二級酒で十分です。

社費納入にご協力を

日赤岩室分区

今月は、日本赤十字社社費の納入月間です。日赤岩室分区では、ただいま社費（一世帯五〇〇円以上）を納めていただくための準備を進めています。ご協力をお願いします。

コミュニティ活動を支援する

各種委員のご紹介

社会教育委員

村の社会教育活動の底辺拡大と積極的な活動を支援するためにお手伝い願う委員です。

■高津清二（岩中校長）内田良作（岩小校長）若杉忠雄（間2）広野孝二（和9）有坂貞一（石瀬）小池丈夫（石瀬）鈴木鴻司（間6）阿部マサ子（油島）

公民館運営審議会委員

みなさんが利用しやすいような公民館の運営のためにお手伝い願う委員です。

■青木昭平（和小校長）北嶋威佐夫（間小校長）中村須美子（和6）玉木ヨキ（和12）小林幸平（西船越）宮島正昭（和6）竹内正美（西中）寒河江真爾（石瀬）渡辺栄作（石瀬）阿部栄（間3）金子辰夫（橋本）

文化財保護審議会委員

村内にある貴重な文化財の保護や調査・分析などについてお手伝い願う委員です。

■斉藤嘉吉（和3）堀川道雄（石瀬）山田吉衛（西中）田中四郎（間3）

社会体育指導委員

みなさんのスポーツ活動の支援をするため、実技指導やクラブの育成などについてお手伝い願う委員です。

■岩渕健一（石瀬）大平幸雄（西中）菅井正一（横曽根）山崎初生（新谷）佐藤満（和1）樋口郁華（和3）伊藤みゆき（和4）内藤逸子（和6）木村一浩（原）幸村三男（間2）田中春美（間6）

学校体育施設開放運営協議会委員

スポーツ活動の振興を図るため、学校の体育施設開放について、期間や時間などを決めるために、お手伝い願う委員です。

■小黒隆彦（岩小教頭）高橋二郎（和小教頭）高山馨（岩中教頭）高橋勇（間小教頭）伊藤一男（和3）木村一浩（原）山崎初生（新谷）幸村三男（間2）　**（敬称略）**